

【平成28（2016）年以降の医師免許取得者】

現制度（日本救急医学会認定）での救急科専門医申請について

平成28（2016）年以降の医師免許取得者は、新制度（日本専門医機構認定）プログラム制での専門医取得が原則ですが、プログラム制での研修が不可能である合理的な理由があり、所定の理由書および理由を証明する書類を提出し専門医認定委員会で認定された場合に限り、現制度（日本救急医学会認定）の条件を満たせば現制度での取得も可能です。

※現制度は2025年（第1次(救急勤務歴)審査の締め切りが2025年2月末日の審査）まで実施予定

1. 理由書および理由を証明する書類については、救急科専門医申請 第一次（勤務歴）審査時に申請書に同封して提出してください。

第一次（勤務歴）審査の提出期限は毎年2月末日【消印有効】です。

2. プログラム制での研修が不可能である合理的な理由が認定されるか疑問のある場合には、事前に理由書および理由を証明する書類を提出し専門医認定委員会の判断を求めることもできます。

専門医認定委員会の定期開催は年2回（4月頃・7月頃）です。委員会開催前に受領した分を審査し、委員会後に結果を通知します。

必ず、配達記録の残る方法（簡易書留、レターパックプラス等）で送付してください

参考) 救急科専門医新規申請スケジュールについては、
日本救急医学会ホームページ>専門医を取得する>専門医を取得する（現制度：日本救急医学会>新規申請（現制度）>年間スケジュール

<https://www.jaam.jp/senmoni/senmoni.html>

でご確認ください。

書類提出・問合せ先

日本救急医学会

専門医係

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-3-12

ケイズビルディング 3階

TEL. 03-5840-9870 FAX. 03-5840-9876

以上

(次ページから理由書データになります。印刷してお使いください。)

救急科専門医新規申請

理由書(平成 28(2016)年以降医師免許取得者用)

日本救急医学会 御中

救急科研修プログラムで研修することが不可能であったため、日本救急医学会専門医認定制度で救急科専門医を申請したく、理由書を提出します

記入日 (西暦) 年 月 日

申請者氏名 (署名)		会員番号	
勤務先	施設名		
	科・部名		
	〒 TEL :		
救急科研修プログラムでの研修が不可能であった理由 <u>※理由を証明する書類を添付すること</u>	<input type="checkbox"/> 1) 妊娠・出産・育児 <input type="checkbox"/> 2) 病気療養 <input type="checkbox"/> 3) 介護 <input type="checkbox"/> 4) 留学 <input type="checkbox"/> 5) 卒業後に義務年限を有する医科大学卒業生 <input type="checkbox"/> 6) 救急科領域以外の専門医を取得済 <input type="checkbox"/> 7) 上記に該当しない (申請者が救急科専門医を取得することが地域医療や社会に資すると証明するものを添付すること)		

推薦者リスト(2名)

推薦者として救急科専門医 2 名の署名 (うち、1 名は学会指導医が望ましい)

推薦者 1

氏名(署名)		救急科専門医番号	
		学会指導医番号	
所属			

推薦者 2

氏名(署名)		救急科専門医番号	
		学会指導医番号	
所属			